

イチオシ!

2 住居手当があります

賃貸住宅の家賃を、最大 27,000 円助成します。他にも、風水害時の初動対応に従事することなどを条件に、最大 20,000 円家賃を助成する制度があります。
※いずれも条件あり

1 コンパクトにまとまった土地

保育園勤務には異動がつきものです。配属先が遠いと出勤が大変になりますが、目黒区は程よい広さがあるので、異動になっても通勤時間が大幅に変わることがあまりないことも良いです。

3 落ち着いた環境

おしゃれな店やおいしい店がある洗練した街並み、目黒川の桜や大規模な公園といった自然豊かな場所があります。

4 仕事と子育ての充実

仕事と子育ての両立をサポートするための制度があります。

★妊婦通勤時間

妊娠中の女性職員は、交通機関の混雑時間帯を避けるため、出退勤時に最大60分の休暇を取得できます。

★育児時間

子どもが1歳3か月になる前に復帰した職員は、原則1日90分を超えない範囲で休暇を取得できます。

★出産支援休暇

職員は配偶者の出産にあたり、付添いなどを行うための休暇をとれます。

5 復職しやすい

病気になったとき、産休育休を取得した際の保障が手厚く、原則同じ職場に戻ることができます。

7 充実した福利厚生

スポーツクラブや宿泊施設を割引で利用できるほか、映画鑑賞料金の割引もあります。また、旅行費用やテーマパーク入園料などへの補助制度があります。テニスやコーラスなどのクラブ活動もあり、他の保育園や区役所のメンバーと一緒に活動しています。

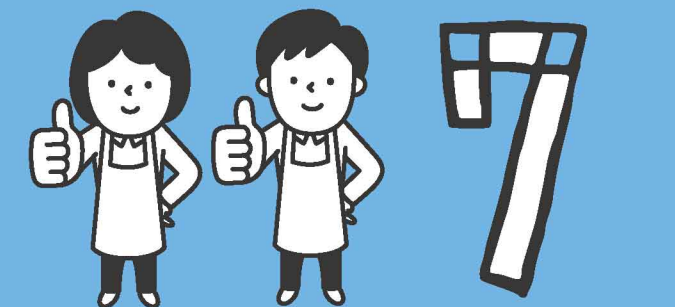
6 スキルアップをサポート

職務やキャリアプラン上で必要な資格を取得した際に、助成が受けられる場合があります。

ライフプランが立てやすいです

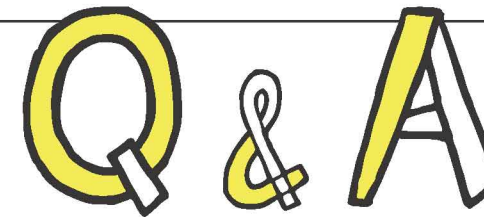
収入モデルケース

	給与(月額) 地域手当含む	期末手当 (年額)	勤勉手当 (年額)	年収	号給
25歳係員	230,280	552,672	495,102	3,811,134	1-33
35歳主任	328,560	827,970	741,724	5,512,414	2-41
45歳係長	440,880	1,142,760	1,023,722	7,457,042	3-69
55歳課長補佐	495,240	1,307,432	1,171,242	8,421,554	4-95



目黒区保育士のおすすめポイント

聞いておきたい



Q 配属先はどのようにして決まりますか?

A 保育園が主となりますが、それ以外の勤務の場合もあります。その後の人事異動では、所属長とのヒアリングを通じ、職員の希望等を参考に適材適所の配置を行っています。

Q どんな研修がありますか?

A 目黒区では、現場での経験を重ねつつ研修の機会も多くあるので、初めてのことで不安があっても少しずつ解消することができます。特別区の研修、目黒区の研修、保育課の研修と研修機会が多くあり、勤務時間内にキャリアアップができる仕組みがあります。同期職員と園外で一緒に研修を受ける機会があるので、悩みを共有したり励ましあったりする仲間ができます。

Q 仕事量は多いですか?

A 当番勤務もあり、体力が必要な面もあります。目黒区では ICT化を進めており、各園でタブレットが導入されています。子どもの登降園・入退室管理、指導計画・日誌の作成、効率的な保護者連絡など、タブレットで管理できるようにし、業務負担を大幅に軽減。職員の働き方改革にも取り組んでいます。

Q 休みは取れますか?

A 有給休暇(採用1年目は15日)の他に夏季休暇があります。全庁あげて有給休暇の取得率向上に取り組んでいます。安全衛生委員会があり、職場環境改善に推進しており、取得しやすい環境です。長年働くとリフレッシュ休暇ももらえます。

Q すぐに職場に馴染めるでしょうか?

A 公立園には、年齢層もキャリアも職層もさまざまな職員がいます。同年代とは同じような悩みを共有し分かり合い、困ったり悩んだりしたときは先輩に教えてもらうこともできます。大変なこともあります。子どもが好き、保育が楽しいという思いを共有する仲間と、子どもの気づきに驚き、成長を喜びあう時間が共有できます。チームで仕事をしていくので、自然とコミュニケーションが生まれ、すぐに馴染むことができますよ。

Q 保育士以外の職種にキャリアチェンジはできますか?

A 公立では保育士としての仕事以外にもいくつか選択肢があります。定期人事異動(庁内公募を含む)により、学童・児童館の職員、または区役所内で勤務することも可能です。なお、能力認定を受け、事務職にキャリアチェンジすることも可能です。